

毎年仕事始めに、全社員が今年一年の「抱負や目標」を書初めをしています。字の上手い・下手はありますが、個々の社員の「思い」と「趣旨」を一部ではありますが、ご紹介...



感謝 真心 跳躍 想

仕事ができる感謝、お客様に感謝、家族に感謝、全てにおいて感謝の気持ちを持ち続けて一年過ごしていきます。

お客様へは真心をもって自身へは真実の心をもって事にあたる。

干支から連想し跳躍という言葉を選びました。めげることなく積極的に挑戦し、自分のスキルアップにつなげていけるよう頑張っていきたいと思います。

今年は、人を想い人に想われる仕事をしていきたいと想うようにしました。

進歩 総 歩 善行

今年は、仕事はもちろん私の人生や人格そのものも進歩できる一年にしたいです。

落ち着いて冷静な対応、行動、判断をしていく事。穏やかな心でいることで、体調も良くしていきたいと思ひ決めました。

歩みを止めず、一步一步前進していく年にしていきたいと思ひます。

新しい事に取り組む年にする為にも、善行を常に意識して、自分自身も組織としても良い成果を導き出せるようにしていきます。

# かたいもんそ



発行所 株式会社文化社  
本社 鹿児島市新栄町22-26  
TEL 099-256-0075  
出張所 鹿児島市石谷町488  
支店 日置市伊集院町郡1264-3

平成15年5月創刊 「かたいもんそ」は、<http://bunka-inc.jp>にてご覧いただけます。66号は令和5年2月1日より配布開始しています。

お客さまのおかげさまで、社員全員新しい年を迎えられましたことに感謝申し上げます。さて、社員さんから「お客さまから戴いたお話」を聞かせてもらいました。その内容は、お孫さんにまだわからないと思いつつも、「今あることを、友達に、ご両親に感謝することを常々教えている」というお話でした。

ちょうど朝の社員勉強会でも「因果応報の法則」(善いことを考え行動すれば人生仕事の結果は善い方向に、善くないことを考え行動してしまえば、悪い結果が現れる)という内容を学んでいます。善いこととは、「素直、謙虚に、明るく前向きに、振り返り感謝する」というような言葉で表されるものだと伝えています。特に、「素直」「振り返り反省し感謝する」ことが大切だと伝えています。



社長:土屋 妥九

素直とは「受け入れる(人の話を聞くこと)」事であり、それにより「人様の経験や知恵を活かすことができ、困難でも前向きに進むことができる」。素直でないと、人の知恵も活かせず、人も離れていく。そして、振り返り反省して感謝をすることで「積み重ね」ができる。少しの時間でも今日を振り返り、善くなかったことなどをリセットすることが、昨日よりも今日、今日よりも明日と成長を「積み上げる」ことができる。「積み重ね」がないと、今日も明日もこれまでの延長で何も変わらず、成長もない。「積み上げることができない」

まるで、「道徳」ですが、先のお客さまは「お孫さんの善い人生をと願われて」のことと、想像して有難くいただいたお話でした。当たり前前に教えられたことが、当たり前前にできない私たちです。お坊さま方は、修業を通して悟りに近づくように、私たちは「仕事で起こるラッキーや困難を通じて、心を鍛えて高めているんだ」と社員と共に学んでいます。

毎日の業務において、お客さまから戴く「ありがたい言葉、お心遣いや叱咤激励」などに深く感謝しながら今日も、お客さまのお宅の巡回をさせていただいています。いつもお世話になりありがとうございます。

1月4日、地元の神社にて全員で安全祈願詣でをすることが、毎年恒例となっています。気候変動、天災地変、地域紛争、疫病など様々な「負」にめげることなく、安全を第一に、お客さまと地域と豊かな鹿児島の川・海に貢献していくことを誓いました。



## ボランティア 第7回 八重の棚田イルミネーション

鹿児島市郡山町八重地区甲突池のすぐ近くで12月18日～2月17日まで、第7回八重の棚田イルミネーション「八重のきらめき」が開催されています。今年は協賛9団体となり弊社も参加、装飾展示しています。

社員4名(うち女性1名)で企画装飾を行い、これまでの「文字や図形」とは異なり「図形の他、立体感のある天の川風なものや山」に挑戦しました。女性視点も加わりいつもと違う装いになりましたよ。^^v

今回で7回目ということもあって、年々全体的にレベルも上がっており、周りを見渡せば、私たちが作品に力が入ります。電飾も8種類用意しカラフルに仕上げ良いものが出来たと思います。イルミネーションの向こうには鹿児島市の夜景も見ることができ、幻想的な雰囲気があります。是非一度、足をお運びください。



## ボランティア 水環境に関する講演会

12月10・17日の2回に分けて「水環境に関する講演会～in屋久島」で講師役を務めました。

これは、かねてからお世話になる旅行会社様からの依頼で、屋久島にお住いの一般の方を対象に、「水環境に関する講習会」の依頼をお受けしたものです。事前練習をし、参加者体験型に設えました。業務に加え素晴らしい発表もできる自慢の社員さんたちです!



## ボランティア 甲突川クリーン作戦

10月29日に「甲突川周辺の清掃活動(ゴミ拾い)」に参加しました。鹿児島市が企画・運営するもので、弊社から3名が参加し、住宅街から川沿いにかけて、参加者同士が密にならないようにエリア分けされた中での清掃活動となりました。

運営されたスタッフの皆様は、ご苦労されたのではないかと拝察しましたが、コロナが収まり「綺麗になった甲突川周辺を地域の方々が散歩できる日が早く来ると良いな」と思いながらの清掃活動となりました。



## 学ぶ 浄化槽維持管理技術研修会

11月11日、鹿児島市内でコロナ感染症対策を整えた会場で、県内浄化槽管理士が参加をし、第29回浄化槽維持管理技術研修会が開かれました。

選ばれた浄化槽維持管理業社による研究発表の後、「浄化槽の最近の動向と今後の方向性」・「浄化槽用殺菌、消毒剤について」と2つのテーマの講演がありました。(公財)日本環境整備教育センターより、浄化槽法改正(令和2年4月1日施行)・遠隔監視機能を有する浄化槽・性能評価型小型浄化槽の構造についてなど浄化槽管理士にとって有意義のある研修会になりました。



## 学ぶ 管理実務者意見交換会



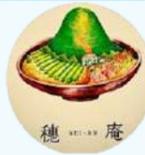
11月28日、鹿児島市浄化槽管理業者15社の「浄化槽管理士のための意見交換会」が企画され参加しました。

課題の多い5つの浄化槽について、具体的な工夫や取り組みを意見交換し合いました。

参加者は事前に班に分かれ、着席した席で自己紹介から始まり、テーマごとに維持管理の悩みについて共有したり発表したりしました。かねての講座型の研修とは異なり、全員がそれぞれの体験を共有し合うことで、地域や会社は違って、同じ悩みや課題を持つ資格者同士だったからか、協議や発表は積極的で和やかに進行されました。

お客様  
ご紹介

## 築100年の古民家カフェ「穂庵（すいあん）」



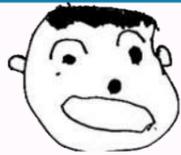
日置市伊集院町に2022年7月オープンした【穂庵(すいあん)】  
築100年の古民家をリノベーションしたお店です。  
ランチの「穂膳(すいぜん)」は、いろいろな種類のおかずプレートにメインを4種類から選ぶことができ、品数豊富でボリューム満点！ いろいろな種類のおかずも嬉しい♪  
カフェタイムでしか食べられない「穂(すい)の玉手箱」は数種類の手作りデザートの盛り合わせとなっており、その綺麗さに思わず笑顔になってしまいます♪  
店内は天井が高く落ち着いた雰囲気ゆつたりと過ごすことができます。  
居心地の良い空間で味はもちろん目でも楽しむことのできるお料理とデザートをぜひ!!!

【穂庵】伊集院町飯牟礼1581 不定休 (099)295-3381  
ランチ 11:30~14:00(ラストオーダー)  
カフェ 14:00~16:00(15:30ラストオーダー)



## 社員さん日報より... 感謝の言葉

セブンイレブンさんで手袋を購入したら、すぐに使用するだろうとタグや値札などをはぎ取りすぐに使える状態でお渡しいただきました。お心遣いを感じ感激した瞬間でした。 ~ 中堅Oさん  
お隣りの清掃サービスで訪問しましたが、あいにく車両が止められずにいたら「うちに止めていいよ」とお声がけいただきました。そのお言葉にとっても感激しました。終了後お礼をお伝えして帰りました。  
~これから中堅へ Nさん



浄化槽の契約にお客様宅へ伺った際に、契約先を文化社を選んだ理由を教えてくださいました。「少し料金は高いんだけど、事務員さんの対応が良かったので」と言われ、お客様にお礼を言うと同時に背筋が伸びる瞬間でした。 ~ ベテランIさん

清掃作業に伺ったお客様に作業中声をかけて頂きました。「若いのにえらいね」とご主人様に温かい言葉を頂きました。私は、若いからこそ人1倍!という気持ちで頑張ります。 ~入社1年目22歳 Iさん



先輩と浄化槽清掃作業に伺ったお客様の「隣の方」から「お宅の作業は丁寧だね。ずっと見ていたけど良い仕事をするね」とお声掛けを頂きました。近所の方は、よく見られているんだな感じる出来事でした。周囲から見た時でも恥じない先輩の様な姿勢を心がけていきたいと思えます。 ~入社1年目20歳Hさん



浄化槽清掃作業中に向かいの家の方が帰ってこられたので、車両を動かそうとした時に「大丈夫ですよ」と声をかけて頂きました。その方が車庫入れだったため、誘導を行ったらお客様から感謝の言葉を頂きました。地域の方の温かい言葉に私も感謝しました。 ~ ベテランNさん



クライマー社員  
K氏の旅ログ

## 独り占め、屋久島雪の永田岳からの初日の出



毎年の恒例になりつつある年末年始の屋久島登山してきました。  
目標①雪の屋久島登山で「最も景色の良い永田岳」からの初日の出 ~難易度MAX!!!です  
目標②まだ歩いた事のない「花山歩道」  
目標③年越し蕎麦を食べる事!



永田岳からの初日の出に間に合うように4時に出発。  
真っ暗な中、雪の落とし穴にハマりながら永田岳を目指す。  
ルートを外しつつも、時々直登となる。  
低木の上に積もった雪とルート上の雪と区別がつかないなか、なんとか「誰もいない永田岳」に辿り着く。  
いつもならロープを掴んで登る山頂直下の岩も、雪のためアイゼンだけで登れる。宮之浦岳には数名の人影が見えていた。  
初日の出撮影後、電波が入る山頂付近で家族や友人らに初日の出の動画を送る。  
今夜、泊まる予定の鹿之沢小屋は近いので心にも余裕があり、三脚を出して1人記念撮影を繰り返す。



7時30分頃、鹿之沢小屋に向けて出発。  
直ぐにルートを見失い、落とし穴にハマり、後戻り出来なくなり、崖を登れなくなり、谷底にズルズル落ちる。  
谷底で息を整えて再アタックし脱出する。  
数メートル~10数メートル毎にスマホで位置や等高線を確認する事になる。  
雪に埋もれて、助けとなる足場パイプのハシゴなど何も無かった。  
「鹿の足跡を辿る」ことで「雪の落とし穴」を回避することもできた。  
やっとの思いで鹿之沢小屋に辿り着くも入口のドアが積雪で開かず。  
~誰も来てないのかよ~σ(^\_^;)   
元日は貸切の鹿之沢小屋でゆっくりのんびりと過ごした。  
早い夕食はクリームシチューにパスタを入れてスープパスタ。  
あらかじめダウンロードしてきていたAmazonビデオなど見てた。

